

公益社団法人奈良市シルバー人材センター

令和2年度事業計画

今年度においても、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立」「共働・共助」のもと、会員・役職員が一丸となって普及啓発・会員拡大・安全就業に努めるほか、受託事業・労働者派遣事業並びに職業紹介事業を推進し、契約額の拡大、自主財源の確保に努めて参ります。

また、市及び関係諸団体との連携を図り、会員の増強・育成に努め地域に根ざしたセンターとして、魅力ある組織を目指して、以下の重点事業を推進します。

1. 具体的な目標値の設定
2. 会員拡大・普及啓発
3. 安全就業・適正就業の徹底
4. 組織体制強化
5. 財源確保の取り組み

1. 具体的な目標値の設定

会 員 数	1, 7 3 0 人
契 約 金 額 (受託事業)	3 7 1, 0 0 0, 0 0 0 円
手 数 料 収 入 (派遣事業)	1 0, 0 0 0, 0 0 0 円
(紹介事業)	2 0 0, 0 0 0 円
就 業 率	7 2 %

2. 会員拡大・普及啓発

センターの事業理念に基づき、入会制度の見直しを図り会員の増強・育成に努めるとともに、県・市との連携を計り各種イベント等を通じて効果的な普及啓発活動を推進します。

- ① 公共施設でのモニターによる普及啓発の実施
- ② 夫婦会員・女性会員の確保
- ③ 会員表彰の継続
- ④ 需要の多い職種での会員増強（剪定・草刈）
- ⑤ 高齢者活躍人材確保育成事業に協力し、技能講習及び就業体験の実施
- ⑥ 労働者派遣事業及び職業紹介事業を活用して就業機会の拡大
- ⑦ シルバーフェスタに参加しての普及啓発活動の実施
- ⑧ 役職員による、入会説明会の実施
- ⑨ 役職員による、公共団体・既存取引先等へ就業開拓及び受注拡大要請の実施
- ⑩ 入会説明会時に就業相談会の実施
- ⑪ 広報誌「わかくさ」の増刊
- ⑫ ホームページ及び Facebook を活用し、事業啓発・利用促進・会員募集を図る
- ⑬ 普及啓発促進月間（10月）の「シルバーの日」に社会奉仕活動の実施
- ⑭ 地域班及び職群班による自主的活動を推進し、地域における就業先の開拓を実施する
- ⑮ 市広報誌「しみんだより」や地域情報誌の積極的な活用
- ⑯ 社会奉仕活動・ボランティア活動の推進による啓発・就業開拓活動の実施

3. 安全就業・適正就業の徹底

会員が安全かつ適正に就業し、健康で生きがいをもって生活することが当センターの最重要課題である。こうしたことから、傷害事故・損害賠償事故ゼロを目指して取り組みの強化を図り、適正就業の徹底にも努めて参ります。

- ① 安全就業パトロールの実施
- ② 安全就業強化月間（7月）に、会員の健康・安全にかかわる講習会の実施
- ③ ヘルメット・安全带・防護ネットの貸与
- ④ 剪定・除草班打合せ会議において、啓発活動・事故防止対策の意見交換
- ⑤ 会員同士の「健康面・安全面」に対する声掛け運動の実施
- ⑥ 派遣会員（用務員業務等）への機械の安全操作講習の実施
- ⑦ 派遣会員対象の資質向上の講習会の実施
- ⑧ 発注者及び就業会員に対して適正・安全就業の周知徹底
- ⑨ 県協議会実施の安全・適正就業講習会での情報交換
- ⑩ 適正就業の取り組みとし、作業ジャンパーの貸与
- ⑪ 危機管理対策の検討及び取り組み
- ⑫ 安全就業ガイドの配布

4. 組織体制強化

基本理念である「自主・自立・共働・共助」の実現に向けて、役職員・会員が再認識を行い組織力の強化を図り、地域班及び職群班の協力のもと事業の拡大に努めて参ります。

- ① 地域班・職群班・協力会員・事務局の連携
- ② 会員・役職員対象に資質向上の為の講習会の実施
- ③ 事務局体制の強化・充実
- ④ 需要の多い剪定・草刈業務従事者の確保
- ⑤ 空き家見守りサービス・お手軽利用サービスの充実を図り、地域班活動の活性化
- ⑥ 県協議会と連携し、高齢者活躍人材確保育成事業講習会の実施
- ⑦ 部会・委員会の見直し

5. 財源確保の取り組み

派遣事業の積極的な推進により、就業機会の拡大を図り、財政状況の分析及び業務実施状況を見ながら、経費の節減や自主財源の確保に努めて参ります。

- ① 積極的な啓発活動による事務費収入の増収
- ② 労働者派遣事業の積極的な取り組み
- ③ 職業紹介事業の積極的な取り組み
- ④ 国・奈良市に対して支援・協力要請
- ⑤ 特定公益増進法人（寄付金活動）の積極的な活用
- ⑥ 事業全体の費用対効果の検証及び見直し